

都市再生整備計画 事後評価シート
小松中央地区

平成28年1月

石川県小松市

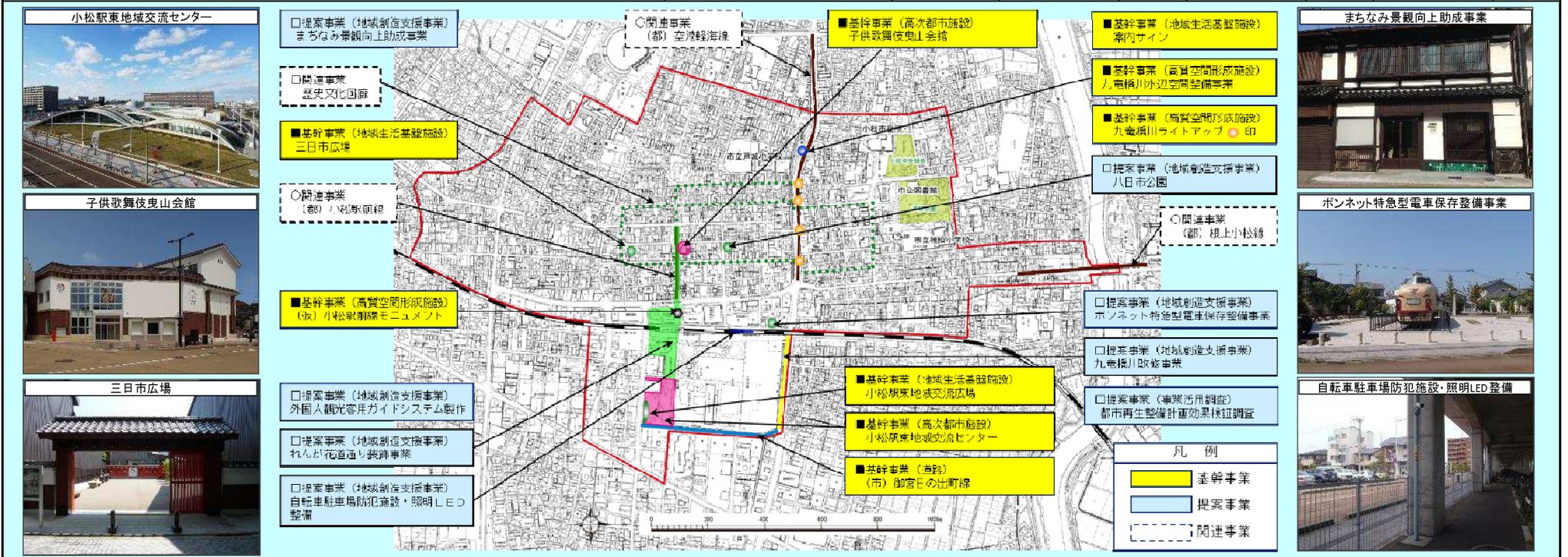
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	石川県	市町村名	小松市	地区名	小松中央地区		面積	176ha					
交付期間	平成23年度～26年度	事後評価実施時期	平成27年度	交付対象事業費	2,934.8百万円	国費率	0.4						
1) 事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路(市道御宮日の出町線)、地域生活基盤施設(三日市広場、小松駅東地域交流広場、サイン整備)、高質空間形成施設(九竜橋川ライトアップ、(仮)小松駅前線モニュメント、九竜橋川水辺空間整備事業)、高次都市施設(子供歌舞伎曳山会館、小松駅東地域交流センター)										
		提案事業	地域創造支援事業(まちなみ景観向上助成事業、外国人観光客用ガイドシステム政策、ボンネット特急型電車保存整備事業、八日市公園、れんが花道通り装飾事業、九竜橋川改修事業、自転車駐車場防犯施設・照明LED整備)、事業活用調査(都市再生整備計画効果検証調査)										
	当初計画から削除した事業	事業名		削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響						
		基幹事業	-	-			影響なし						
		提案事業	地域創造支援事業(駅前交流ステージ、寺院探訪ガイドブック作成、外国人観光客用ガイドブック作成)	別事業を優先、又は別事業として実施するため削除			影響なし						
新たに追加した事業		基幹事業	高質空間形成施設((仮)小松駅前線モニュメント、九竜橋川水辺空間整備事業)	目標達成に効果のある事業を追加			影響なし						
提案事業	地域創造支援事業(外国人観光客用ガイドシステム政策、ボンネット特急型電車保存整備事業、八日市公園、れんが花道通り装飾事業、九竜橋川改修事業、自転車駐車場防犯施設・照明LED整備)	目標達成に効果のある事業を追加			影響なし								
交付期間の変更	当初	平成23年度～平成27年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		交付期間を変更した段階で指標目標値の見直しを図っている。当初計画時のトレンド分析に基づき、減少抑制目標は目標値のやや増、増加目標は目標値のやや減の調整を行っている。								
	変更	平成23年度～平成26年度											
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ		
		単位		基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期		
	指標1	歴史文化施設の利用者数	人/年	107,156	H20	91,600	H26	-	112,160	○	あり なし	毎年町家が再生されており、橋のライトアップやサイン整備といったネットワーク関連の事業が住民主体で進められてきたことで、歴史文化施設の賑わいや、施設の求心力を向上し、利用者数の増加に繋がったと考えられる。	-
	指標2	小松駅利用者数	人/年	571,000	H21	612,000	H26	-	598,293	△	あり なし	平成21年度の値は、高速道路の料金引き下げや、新型インフルエンザの影響で、利用客数が大きく減少していたため、当初の計画ではこれを特異値としてトレンド分析に反映させなかったが、想定以上に影響を受けて目標値を下回る結果となった。しかし、本計画の事業が実施され、利用者数は増加傾向に持ち直しつつあり、事業の実施効果が徐々にあらわれ始めている状況である。	-
指標3	中央地域の人口	人	18,120	H21	17,600	H26	-	17,641	○	あり なし	小松駅東地域交流センター(利用者数:160,000人/年)が整備完了されたことで、地域の魅力が高まり、他地区に対する大きなアピールとなったことで、人口減少の抑制が図られていると考えられる。	-	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ		
	単位		基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期			
その他の数値指標1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4) 定性的な効果発現状況	・高次都市施設(小松駅東地域交流センター、子供歌舞伎曳山会館)などの事業実施に伴い、地域住民主体のイベントが増加して、まちづくり活動の参加者も増加している。												
5) 実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	-		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-					
	住民参加プロセス	・子供歌舞伎曳山会館(基幹事業/高次都市施設) ・れんが花道通り装飾事業(提案事業/地域創造支援事業)		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				○ ○ ○					
	持続的なまちづくり体制の構築	・小松駅東地域交流センター(基幹事業/高次都市施設) ・まちなみ景観向上助成事業(提案事業/地域創造支援事業)		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				○ ○ ○					

様式2-2 地区の概要

小松中央地区(石川県小松市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
大目標: 都心にふさわしい魅力と快適性に恵まれた歴史・文化の香り高い躍動感あふれるまちづくり (こまつ最頂(びいき)が集うまち)	①歴史文化施設の利用者数	単位: 人/年	107,156 H20	91,600 H26	112,160 H26
	②小松駅利用者数	単位: 人/年	571,000 H21	612,000 H26	598,293 H26
	③中央地域の人口	単位: 人	18,120 H21	17,600 H26	17,641 H26
目標1「交流機会の拡大」: 歴史的地域資源と文化施設から歴史・文化回廊を創出し、観光客数の増加を図る。					
目標2「都市機能の充実」: 人々が集い賑わう魅力的な都市機能を集積し、地域コミュニティの活性化を図る。					
目標3「まちなか居住の促進」: 魅力ある地域づくりを継続することで、まちなかの賑わい再生を図る。					



まちの課題の変化	<p>課題の改善状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイン整備や九竜橋川のライトアップ、まちなみ景観向上助成事業による町家の整備により、歴史的地域資源のネットワーク化が推進された。 ・八日市公園の整備により、不足していた公共施設が補填された。 ・小松駅東地域交流センターをはじめとした駅周辺の各種事業により、地域資源を活かしたまちなか環境整備により、活性化が図られた。 ・道路整備による歩車分離や、駐輪場の防犯設備の整備により、安全、安心な空間が拡大している。 ・小松駅東地域交流センターや三日市広場の整備により、市民や観光客が集う場が広がった。 <p>未解決、新たな課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全、安心な空間の継続的整備。 ・主要道路の歩行環境整備、改善 ・長期的な地区人口の増加計画
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<p>想定される事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民と連携したソフト事業の創出 ・主要道路の整備、改善 ・町家の継続整備 ・防犯灯の増設 ・駅南ブロック複合施設の整備